

実証実験の概要

1. 実施場所

兵庫県神戸市北区筑紫が丘、広陵町、小倉台、桜森町

2. 実証実験期間

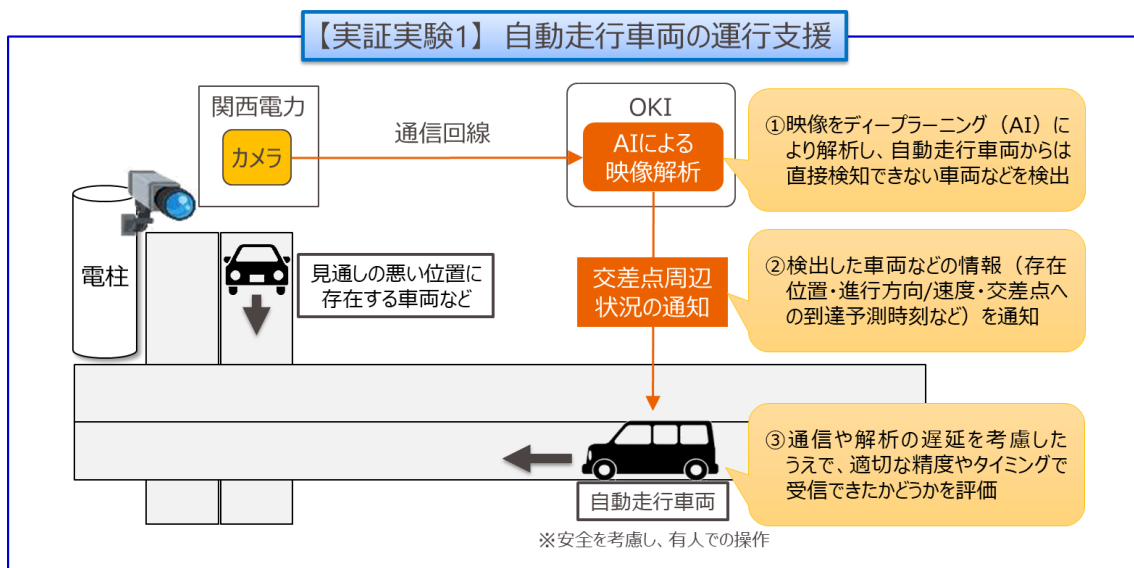
2019年2月6日～2019年2月28日（予定）

3. 実証実験の概要

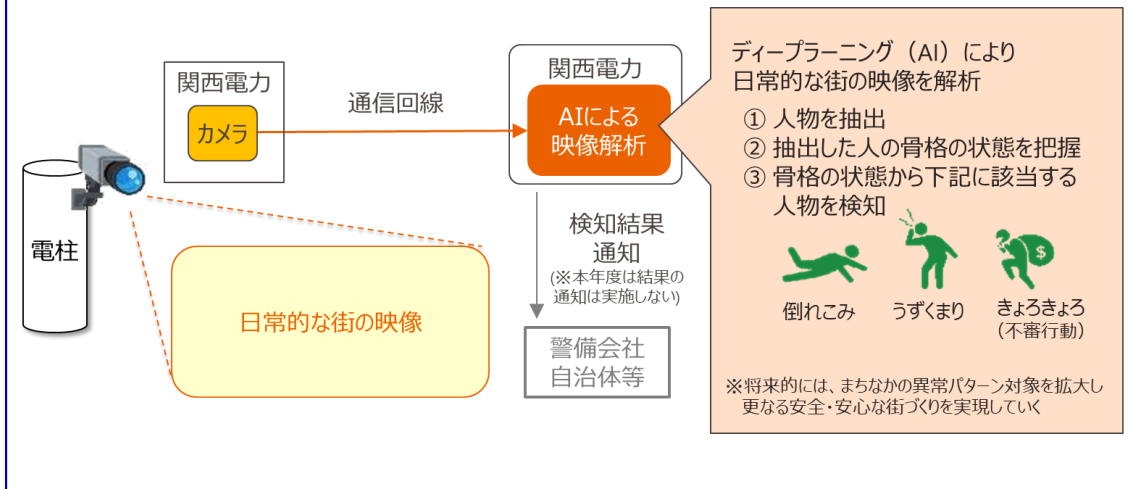
交差点にある関西電力の電柱に設置したカメラの映像を、OKIがディープラーニングなどのAI技術によって解析し、自動走行車両の通行を阻害する動態物（車両など）の存在位置やその進行方向、速度等を検出します。さらに、動態物が交差点へ到達する時刻を予測し、その情報を自動走行車両に伝達することで、自動走行車両の安全でスムーズな走行に向けた技術的実証と課題抽出を行います。

また、関西電力は自動走行用に撮影している映像をAI技術によって解析し、人物の検出や骨格の動きを把握したうえで、路上でのうずくまりや転倒などの検知を行うことで住民を見守り、安全・安心なまちづくりを実現します。

電柱に設置したカメラを多目的に利用することで、地域コミュニティの発展に欠かせない自動運転を活用した移動サービス等の研究を一層推進し、安全で安心な暮らしの実現に貢献します。



【実証実験2】 地域の見守り



4. 各社の役割

<OKI>

- ・屋外カメラの映像を解析することで、自動走行車両から直接検知できない車両などの存在を検出し、存在位置と移動方向／速度などから当該車両が交差点に到達する時刻などを推定するAI技術を開発
- ・映像解析の結果を自動走行車両に伝達し、技術的評価と課題を抽出

<関西電力>

- ・電柱にカメラを設置し、AIによる映像解析技術の開発に必要な映像を収集
- ・屋外カメラの映像を解析することで、路上でのうずくまりや転倒などを検知するAIなどの技術的評価と課題を抽出

<日本総研>

- ・これまで自動走行車両の実証実験を実施、あるいは支援してきた多くの経験を踏まえ、交差点の安全な通行を支援する仕組みとして、交差点の状況を道路側から自動走行車両に伝達するシステムの導入を提案。さらに以下の二つの目標を設定。
 - ① 信号のない交差点において、一時停止をせずに安全確認を可能にする。
 - ② 見通しの悪い交差点において、車両の死角となる部分の安全確認を可能にする。
- ・上記の目標に従って実証実験の構想を策定、また、実施に必要なステークホルダーとの合意形成・調整を実施。

5. 各社概要

◇沖電気工業株式会社

創 業：1881年1月

代表者：代表取締役社長 鎌上 信也

所在地：東京都港区虎ノ門1丁目7番12号

事業概要：電子通信・情報処理・ソフトウェアの製造・販売およびこれらに関するシステムの構築・ソリューションの提供、工事・保守およびその他サービスなど

◇関西電力株式会社

設 立：1951年5月

代表者：取締役社長 岩根 茂樹

所在地：大阪市北区中之島3丁目6番16号

事業概要：電気事業、熱供給事業、電気通信事業、ガス供給事業等

◇株式会社日本総合研究所

創 立：1969年2月

代表者：代表取締役社長 瀧崎 正弘

所在地：東京都品川区東五反田2丁目18番1号
大崎フォレストビルディング

事業概要：シンクタンク事業、コンサルティング事業、ITソリューション事業